

# 関越自動車道「三芳PAにおけるスマートIC」

～ 社会実験から本格導入に向け、「地区協議会」開催～  
実施計画書を策定し、連結許可申請書の提出へ

## 記者発表資料

「SA・PAに接続するスマートインターチェンジ」の本格導入を行うための要件、検討体制、手続きなどを定めた「制度実施要綱」(平成18年7月10日国土交通省)の策定を受け、三芳PAにおけるスマートICの本格導入に向けた、「地区協議会」を開催します。

日時 平成18年8月16日(水) 午後2時～  
場所 三芳町役場 7階 議会 全員協議会室

「地区協議会」(国、県、NEXCO、周辺2市1町など)では、平成18年10月1日より本格導入に向け、実施計画書の策定、及び本格導入へ向けた連結許可申請書の提出についての協議等を行い、国土交通大臣へ連結許可申請書を提出する予定。



平成18年 8月 15日  
三芳町・国土交通省大宮国道事務所  
[Http://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/smartic-miyoshi/](http://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/smartic-miyoshi/)

### 記者発表クラブ

竹芝記者クラブ 横浜海事記者クラブ  
神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ

### お問い合わせ先

三芳町 企画財政課  
課長 荒野 卓 あらの すぐる 電話 049-258-0019(内線410)

国土交通省 関東地方整備局 大宮国道事務所  
計画課長 滝沢 弘志 たきざわ ひろし 電話 048-669-1200(内線451)

HP <http://www.ktr.mlit.go.jp/oomiya/>

# スマートIC社会実験について

## 実験概要

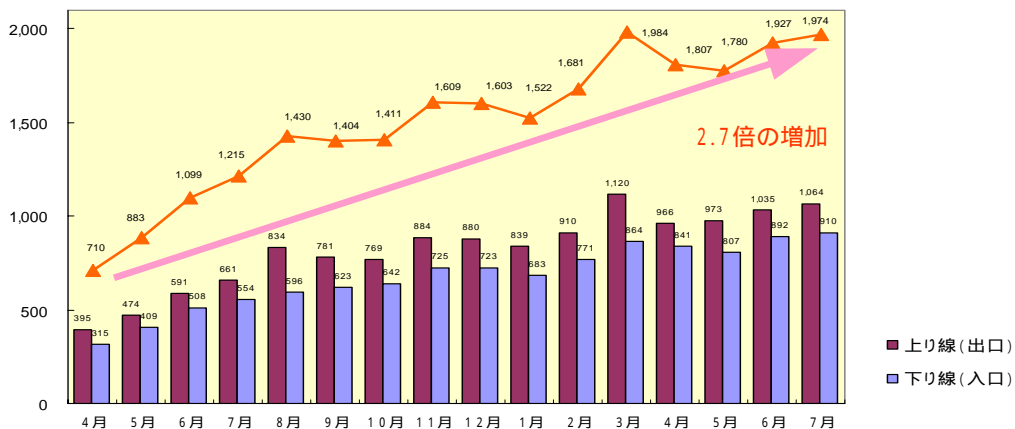
- ・ 実験目的 関越自動車道「三芳PA」において、既存の高速道路の有効活用や、地域の活性化を推進するため、建設・管理コストの削減が可能なスマートIC（ETC専用IC）の導入を目的
- ・ 実験期間 平成17年4月17日～平成18年9月30日
- ・ 利用時間 24時間利用可能
- ・ 運用形態 上り線（東京方面）は出口  
下り線（新潟方面）は入口としての利用が可能です。
- ・ 対象車種 ETC車載器を搭載の普通車・軽自動車  
（特大車、大型車、中型車、牽引車、二輪車は利用不可）  
上記車種区分は、高速道路の通行料金設定によるものです。

## 三芳PAスマートIC利用状況

- ・ 実験開始以降、利用者は増加傾向にあり、1日あたりの平均利用交通量は実験開始当初から比較すると約2.7倍の増加。
- ・ 利用交通量 延べ 719,468台/日（H17年4月17日～H18年7月31日）
- ・ 平日 平均 1,572台/日（H17年4月17日～H18年7月31日）
- ・ 土休日 平均 1,436台/日（H17年4月17日～H18年7月31日）
- ・ 最大 3,401台/日（H18年8月10日）

（台/日）

月別利用状況



## 三芳PAスマートIC利用者の声

- ・ スマートIC利用者の約9割が時間短縮を実感
- ・ 利用者の99%が継続利用の意向
- ・ 恒久設置、フルIC化、対応車種拡大を望む声が多数

### 利用者の声

- ・ いつも三芳スマートICを利用しています。以前に比べ移動にかかる時間がかかなり短縮されるので、毎日の母の看護も楽になりました。是非今後も継続をお願いします。（大井町：女性）
- ・ 三芳PAにスマートICができたことで自家用車にETCをつけました。期間限定の実験とせずに、正式に導入を決定し、永久的に継続してほしいです。（三芳町：男性）